



空き家と住まいの補助金のご案内

◇空き家バンク制度について

空き家の所有者から「空き家バンク制度」に物件を登録していただき、利用を希望する方に情報提供する制度です。

空き家バンク制度をご利用の場合は、次の空き家改修補助金、空き家片付け支援補助金を活用していただけます。

○平成27年5月末現在

登録物件数：53件 利用登録者数：118人 （これまでの交渉成立件数：27件）

【空き家改修補助金】

空き家バンク制度に登録し、交渉が成立した空き家を改修する場合、改修費用の一部を補助します。

- ・補助対象者 空き家の所有者または空き家に入居する方
- ・補助対象住宅 空き家バンク制度に登録された物件（賃貸・売却問いません）
- ・補助対象経費 空き家改修に要する経費が50万円以上（消費税を除く）
- ・補助金額 上限100万円 補助率1/2

【空き家片付け支援補助金】平成27年度より適用

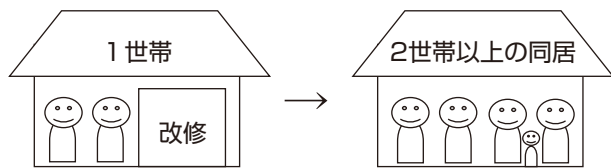
空き家バンク制度に登録し、交渉成立した空き家に残存する家財道具の処分や清掃等を行う場合、経費の一部を補助します。

- ・補助対象者 空き家の所有者または空き家に入居する方
- ・補助対象住宅 空き家バンク制度に登録された物件（賃貸・売却問いません）
- ・補助対象経費 代行業者への作業委託料
家財道具の処分を行う際に要する運搬車両賃借料
不要物を処理施設へ持ち込む際に要する処理手数料
- ・補助金額 上限5万円

◇親元へ住もう補助金について

親元への定住促進と地域の活性化を図るために、親世帯との同居住宅、近居住宅の改修、取得に対して経費の一部を補助します。

○同居住宅に対する助成



2親等以内の親族と同居するための住宅改修費用に対して経費の一部を補助します。
※すでに同居をされている場合は対象外です。

○近居住宅に対する助成



1親等以内の親族と同じ公民館区域内に住むために、住宅を新築・購入する取得費用に対して経費の一部を補助します。

- ・補助対象事業費 事業費30万円以上
- ・町内での転居 上限30万円
- ・町外からの転居 上限50万円（3年以上町外に住所を有している）
- ・補助率 1/2

—交付までの流れ—

- ①事前にお問合せください。（交付要件の説明）
- ②申請書・必要書類提出
- ③着工
- ④竣工（報告書提出）
- ⑤検査員による検査
- ⑥交付確定後、補助金支払

詳しいお問い合わせはこちら

奥出雲町役場 地域振興課
TEL: 0854-54-2524
FAX: 0854-54-1229

◇書類による事前申請が必要になりますので詳細についてはお問合せください。

前教育委員長 糸原直子さんに 感謝状贈呈



旧横田町より15年5カ月の間、教育委員（その間委員長5カ年）を歴任された糸原前教育委員長に、その功績を称え町長より感謝状が贈呈されました。

教育委員に松原律子さんが就任



糸原直子教育委員長任期満了に伴い、5月25日付けで、松原律子さん（横田）が就任されました。任期は4年間です。よろしくお願ひします。

町議会新議長に 岩田明人議員



岩田明人新議長

5月18日に臨時会が開かれ、新議長に岩田明人議員、新副議長に若月忠男議員がそれぞれ就任しました。

議長就任のあいさつ

この度、皆さま方の力添えをいただき、議長就任の重責を担うことになりました。先人の議員が築かれた議会を更なる発展に導きたいと思ひます。
これからは全町民を挙げ、英知を集めて地方創生に向かい、一層の創意工夫を凝らしていかなければならないと思ひます。
さらに議員活動のしやすい環境づくり、人口減少対策、安定した予算計画等、公平公正な議会運営を目指してまいります。今後ともご支援ご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

ジョーホー奥出雲 中国地区番組コンクールで 審査員特別賞を受賞

奥出雲町情報通信協会（ジョーホー奥出雲）が昨年度制作した、自主制作番組「横田高校生たちが奮闘！ふるさとの魅力をPR～実社会の体験で学んだモノ～」（制作：伊藤宏和）が、日本ケーブルテレビ連盟の中国地区番組コンクール報道・社会派ドキュメンタリー部門において審査員特別賞を受賞しました。

同部門では全13作品の応募があり、地元の横田高校生の取り組みを丁寧な取材とおして制作され、地域のケーブルテレビ局ならではの番組として高く評価されました。



表彰を受ける伊藤さん

高齢者叙勲 瑞宝及光章

内田さんは昭和22年4月に三刀屋小学校教諭として着任、以降昭和62年3月に亀高小学校校長を最後に退職されるまでの40年間、小・中学校教育、社会教育の振興に多大な貢献をされました。
特に在職中は島根県へき地教育研究会会長・全国へき地教育連盟副会長等の要職を歴任、東京で開催された全国へき地教育役員総会の議長等多くの役責を務め、またその研究と成果が認められ、へき地教育功労全国表彰の栄に輝かれました。

内田忠さん（亀高）



退職後も亀高体協会長として地域に貢献し、また横田高校芸術科書道の非常勤講師として指導に尽力され、これら多くの功績により叙勲の栄に浴されました。